

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：山形県 酒田市

◆コンセプト：「参加する暮らしに人が集うまち」

移住者が市民とともに、様々な地域づくり等に役割を持って参加することで、豊かで生きがいのある暮らしとなり、その暮らしに移住者を含めた多くの人々が魅力を感じ集い、地域の活性化に寄与する取組とする。

<特徴>

- 移住前から地域との関わりをコーディネート
- 民間事業者との公民連携のスキームにより実施

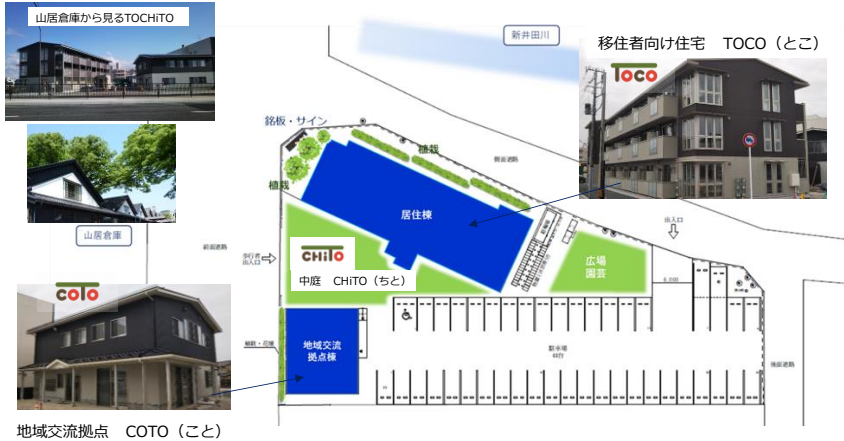
市中心部の市有地を貸付け、民間事業者が整備運営する公民連携モデルとして拠点を展開し、地域と交流しながら活躍する移住者のロールモデルを発信できる場所に。



公募選定された民間事業者、連携する関係機関との協議を重ね、事業コンセプトをもとに、TOCHITO(とちと)プロジェクトとの愛称に。

移住者は酒田という土地のヒト・モノ・コトと繋がり、参加する暮らしを始めます。やがて少しずつ地に根つき、自らも土をつくるようになります。

そして、土地の多世代の人々と共に手を動かし、参加することで、実りある人生と、持続可能なコミュニティを創ります。



基礎データ

- ・人口：94,902人（R6.4月末時点）
- ・H27.11月酒田市版戦略を策定
- ・H31.3月地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）認定
- ・地方創生先行型交付金、地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金を活用し、FS調査、ニーズ調査、移住相談体制の構築、情報発信を実施。

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 移住前から本市の地域活動やまちづくり活動に関わる機会を創出
- 市中心部の市有地に公募選定された民間事業者が交流拠点を整備

【今後の展開】

- 事業主体となった民間事業者が交流拠点にコーディネーターを配置、移住者の暮らしをフォローし、地域との交流機会などを企画運営。

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 豊富な社会資源を活かし、活躍する場の提供に努め、資源とつながりをコーディネートしていく仕組みづくりを行う

【今後の展開】

- コーディネーターが移住者の活躍をサポート。
- 連携する生活クラブ生協提携生産者からのリスト化した仕事情報を提供。

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域包括支援センターに、独自に地域コーディネーターを配置
- 地域での居場所づくり、健康づくりに取り組んでいる

【今後の展開】

- 移住者が健康づくりの居場所等へスムーズに参加できるよう関係づくりをコーディネートし、場の運営を担える人材育成を進めていく。

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 市中心部の市有地に公募選定された民間事業者が移住者向け賃貸住宅を整備

【今後の展開】

- 移住者向け住宅は定住に向けた転居がありつつも次の入居者が決まり満室を維持。次の移住検討者に向けて、多様な住まいの選択肢を提供できる仕組みを構築。

コミュニティへの人の流れ

- 移住相談窓口に、暮らし、仕事それぞれの専門の相談員を配置。個別相談に丁寧に対応している。本市への来訪機会をつくるため、お試し住宅、体験ツアーなどを実施し、その中で市民との交流の機会を提供している

その他特徴的な取組

- 主力生産地として関係の深い生活クラブ生協と連携し、持続可能な地域社会づくりを目指し取り組んでいる。他、移住者受入れに積極的な地元企業との連携も行っている